

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年9月分）

対前年同月比0.2%減。マイナス領域ながら、回復基調が鮮明に！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年9月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は61億8,210万円、対前年同月比0.2%減となり、19ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、0.8%増で14ヶ月ぶりのプラスとなり、一方「食料品」は、4.2%減で8ヶ月連続のマイナスとなった。「衣料品」は、前線の影響による気温差で季節需要が刺激され、秋冬物を中心に好調に推移し、前年同月比を上回った。「食料品」は、野菜の相場安や惣菜の食中毒〇157と水産物のアニサキス報道の不安が尾を引き、伸び悩んだ。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.3%減で2ヶ月連続のマイナス、また、百貨店は4.4%増で2ヶ月連続のプラスとなった。

一段の株高による消費者心理の改善で、一部の高額商品が活況であったが、依然として日用品需要の低価格志向が根強く、二極化が顕著である。今後は、最低賃金の引き上げが所得増に繋がり、消費に寄与することに期待がかかる。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

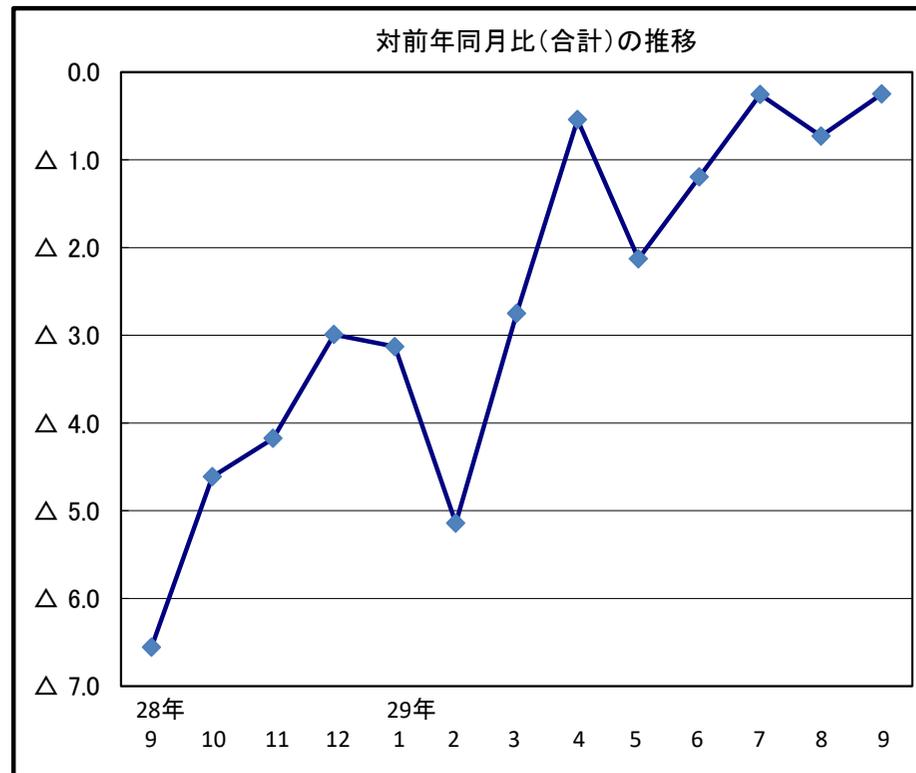
☆衣料品、住居関連は、引き続き好調。夏物早期処分、新規企画などを導入し売上を伸ばした。食料品は、競合厳しく売上未達となった。

☆食料品は、青果部門が前年に高値相場のため売上を伸ばした反動で、大きく前年割れし、加えて、競合店の影響を受け、前年を下回る結果となった。

☆今年に入って衣料品が苦戦していたものの、9月は前年比に大きな差が生じず回復傾向。VP（ビジュアルプレゼンテーション）や装飾による早期の打ち出しが要因と考えられる。飲食・サービスは、店内改装や昨年度のヒット商品の影響で、昨年より落ち込んでいる。

☆競合の出店、お客様の高齢化により、買い回り頻度が減少している。人口減が問題となっているので、今後、広い年齢層をターゲットにした商売をしていかないと成り立たなくなる。

☆客数・数量共に前年上回る。屋外メンテナンス用品の高単価品の販売好調が売上に貢献。一方、昨年好調であった業者を中心とした大量購入需要が低迷。今後、資材原料高騰の需要配に備え、在庫確保や市場価格との対応が売上増の鍵を握る。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成28年	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	283,272	△ 1.8	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	619,748	△ 6.6
	10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
	11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
	12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年	1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
	2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
	3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8
	4月	149,102	△ 1.8	54,593	△ 2.8	38,697	23.4	52,036	△ 10.0	277,667	△ 2.8	64,402	4.4	27,732	18.1	664,229	△ 0.5
	5月	146,273	△ 3.2	55,299	0.7	42,185	26.8	53,705	△ 9.5	281,701	△ 4.5	60,787	△ 4.8	28,686	12.4	668,636	△ 2.1
	6月	144,233	△ 3.2	56,507	△ 0.4	36,090	3.6	53,255	0.9	278,420	△ 5.4	55,452	△ 8.0	35,548	81.8	659,505	△ 1.2
	7月	159,479	△ 2.4	64,760	△ 2.5	47,139	20.6	56,554	△ 11.0	275,730	△ 5.5	64,132	△ 1.5	42,357	87.9	710,151	△ 0.3
	8月	123,501	△ 2.8	57,990	1.8	43,298	16.7	54,937	△ 12.6	296,664	△ 3.3	62,793	△ 7.5	41,777	53.1	680,960	△ 0.7
	9月	124,744	0.8	49,104	0.2	36,868	26.2	47,747	△ 10.2	271,465	△ 4.2	55,285	△ 1.5	32,997	31.0	618,210	△ 0.2

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)